

# ビルメン業界の現状を訴え

## 自民党都連へ理解・支援を要請

### 家予算・税制改正等要

自民党東京都連・東京各種団体協議会



東京ビル政連は平成29年11月10日、自由民主党本部で開かれた東京都支部連合会の「平成30年度国家予算・税制改正等要望聴取会」に出席、「平成30年度国の予算・制度等に関する要望」(本紙234号に掲載)を手交し、業界の現状を訴えて要望の詳細を説明、さらなる支援を要請した。

都連の鴨下一郎会長は冒頭、第48回衆議院議員選挙での支援に対して感謝の意を表明したあと、「予算・税制の要望につきましては、しっかり承って、実現のため我々も最善の努力をした」と挨拶。

梶山龍誠理事長は、「ビルメンテナス業務発注に係るガイドライン」に言及し、「私どもといたしましては、『品質重視』の流れをより一層確かなものとするため、活動を継続していか



冒頭挨拶に立たれる鴨下会長



支援を求める梶山理事長



要望の内容を説明する横田幹事長

ければならない」と表明。「昨今の人手不足や人件費高騰の影響が、たいへん大きくなっております。短時間労働者に対する社会保険の適用拡大や、最低賃金の引き上げなどが、パート労働者に依存している私どもの業界に、深刻なダメージを与えることのないよう、よろしくお願ひしたい」と訴え、「業界が健全に発展できるように、私どもの要望に、ご理解・ご支援を賜りたい」と、さらなる支援を求めた。

要望の2つの大項目、「公共建築物等の維持管理に関する要望事項」と「その他の制度改正」の具体的な内容については、横田英雄幹事長が説明。

市場化テストに関する要望では、「総務省は総合管理を分割発注し、統括管理担当会社に管理のまとめを指示する方式を進めようとしています。市場化テストの本分に戻り品質および管理の確保と競争性の確保を担保する意味においても一括管理を希望いたします。また、清掃・警備・設備管理などのような業務でも業者による品質の差は大きいので、市場化テスト対象案件については総合評価落札方式の入札を実施していただきたい」と訴え、理解と支援を要請。質疑応答では、分割発注の弊害について述べるなど、さらに詳しい説明を行った。

## 第99回理事会

### 評議員会までの予算執行を審議



理事会の様子

東京ビル政連は平成29年11月7日、ビルメンテナンス会館において「第99回理事会」を開催、「平成30年政治連盟評議員会までの予算執行」および「平成30年新年賀詞交歓会の来賓」「平成29・30年政治資金パーティー・選挙等への対応」について審議した。

梶山龍誠理事長は冒頭、「このたびの衆議院議員選挙におきましては、さまざまな応援依頼に対し、多大なご協力をいただき感謝しております」とお礼を述べ、重点支援候補者全員当選などを報告した。議案の審議に入り、まず平成30年政治連盟評議員会までの予算執行については、梶山理事長が提案。平成30年の予算は第11回評議員会で審議・承認される予定であり、平成30年1月1日から評議員会までの期間は、第100回政治連盟理事会で決定する予算案と平成29年の実績を参考に執行することを、全会一致で承認した。

来賓に関しては、梶山理事長が提案を行い、石井千寿事務局長が詳細を説明、「招待議員」や「来賓挨拶」について審議し、決定した。

平成29・30年政治資金パーティー・選挙等への対応についても、梶山理事長が提案し、石井事務局長が詳細を説明。「平成29年東京都議会議員選挙」や「第48回衆議院議員選挙」の結果などを基に審議を行い、今後の対応を決定した。報告事項としては、石井事務局長が「第48回衆議院議員選挙の結果と対応」「平成30年度国家予算・税制改正等要望聴取会参加」「政治連盟の平成29年9月、10月の動きと1月までの予定」について説明し、スケジュール調整を行った。



冒頭挨拶を述べる梶山理事長



提案説明を行う石井事務局長



議長を務める鈴木副理事長



報告事項の補足説明を行う横田幹事長

## 国土交通省 平成30年度 建築保全業務労務単価を公表

単位:円/日

保全技師・保全技術員等日割基礎単価					
技師I	技師II	技師III	技師補	技術員	技術員補
22,700	21,500	23,100	19,000	18,200	15,700

  

清掃員日割基礎単価			警備員日割基礎単価		
清掃員A	清掃員B	清掃員C	警備員A	警備員B	警備員C
14,800	11,800	10,700	15,300	13,000	11,500

国土交通省は平成29年12月8日、平成30年度建築保全業務労務単価を決定して発表。東京都の「保全技師・保全技術員等日割基礎単価」「清掃員日割基礎単価」「警備員日割基礎単価」は表のように決められた。

平成29年度と比較すると、保全技師I・保全技師II・保全技師III・保全技師補が400円増、保全技術員と技術員補は300円増、清掃員Aは400円増、清掃員Bと清掃員Cが300円増、警備員Aと警備員Bは200円増、警備員Cが100円増となった。